

(様式1)

F No. 2・5・2(B)

令和7年9月3日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高 橋 昌 和

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等整備計画

2. 計画期間

令和5年度（1年間）

（担当）

秦野市教育委員会教育総務課

住所：神奈川県秦野市桜町1-3-2

電話：0463-84-2783

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年3月本市施設管理担当課が事後評価についての検討を行い、令和7年8月に本市教育委員会において事後評価を実施

(2) 評価の方法

成果指標を設定し、事業の成果を定量的に把握し、評価する。
目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析して定量的に評価する。
令和7年8月に本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

整備計画の目標はおおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

飛散防止対策が講じられていない窓ガラスについて、北小学校、南が丘小学校、鶴巻小学校、東中学校の災害時における安全性を確保するため、窓ガラス飛散防止フィルム貼付委託を実施し、児童が安心して利用できるようになった。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
北小学校	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
北小学校(99期工事)	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
南が丘小学校	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
南が丘小学校(99期工事)	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
鶴巻小学校	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
鶴巻小学校(99期工事)	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
東中学校	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		
東中学校(99期工事)	(2)	32	防災機能強化	校	－	R6.6～R7.2	R7.2.19		